

## 「青山っ子のやくそく」(学校生活のきまり)の見直しについて

校則(学校生活のきまり)は、一人一人の児童生徒が健全に、安全にかつ、安心して学校生活を送り、よりよく成長・発達していくために設けられるものです。児童生徒が心身の発達の過程にあることや、学校が集団生活の場であることなどから、学校には一定のきまりが必要であり、学校教育において社会規範の遵守について適切な指導を行うことは重要です。そのため学校の教育目標に照らして定められる校則は、教育的意義を有しています。

しかしながら、その内容が、学校を取り巻く社会環境や児童生徒の状況が常に変化するため、児童生徒の実情、保護者の考え方、地域の状況、社会の変化などを踏まえたものになっているのか、絶えず検証・見直しをする必要があります。

そのため、青山小学校においては、次の『青山っ子のやくそく』見直しに関するスケジュールに基づき、今年度、校則の見直しを進めてまいります。

保護者の方をはじめ、地域の皆様にもご協力をいただければと考えておりますので、何卒よろしくお願いたします。

### 青山っ子のやくそく見直しに関するスケジュール

